



コロナウィルスの感染が拡大し、今月より本格的に、「リモートスキップ」が稼働して、メンバーさんには大変ご苦勞をおかけしています。この体制に協力してくださっているメンバーさんに、またすごいスピードでこの体制を作ってくださったスタッフに心からの感謝をお伝えいたします。

一刻も早く感染が収まり、みんなにお会いできる日を心待ちにしながら、自宅の簡易机で通信を書いているのですが、同時に、この期間は、私たちの日常を改めて考え直す、いいチャンスでもあるのではとも考えています。

立場や状況が変わると見えてくるもの、というものがあって、例えば、このリモートスキップ、他の福祉施設でも、感染予防策として真似してくださっているところがあるようで、他の施設の役に立てるのは嬉しいな～。と思ったり。例えば、まだまだ施設に通うのは難しく、人と会うのが怖い、そんな人の支援のノウハウを今、スタッフは学んでいるようでもあり。また、自宅からお電話でお話することによって、我が家はよく娘や夫の声が入るのですが、スタッフの、自宅での暮らしぶりが覗けたり。メンバーさんのご自宅での様子を通して就労以外の困りごとが見えてきたり。相談にもじっくり時間を割けるので、今まで話せなかったことをじっくり話せたり。個人的には、3食作るの大変とか仕事する時間がないとか、みんなに会いたくないしんどい、という「ストレス」ではなく、こんな風に家族で毎日同じ時間を過ごせるのって、本当に一生のうちわずかな時間なんだろうな、と一日いちにちを、感謝とともに過ごすように心がけています。

メンバーさんも、これまでやってみたかったことに取り組むチャンスと捉えてくださる方や、ご自身の課題に取り組んでいこうと、前向きに話してくださる方ばかりで、一緒に頑張って生きましょう。という気持ちです。

この状況がいつまで続くのか、本当に未知のことが多い今の状況ですが、スタッフは、これまで以上に「密に」連絡を取り合って、メンバーさんと少しでもいつもと同じような環境が自宅でも作れるように、知恵を絞っていかうと思います。

と同時に、スタッフも、慣れない環境での生活に、自宅の「密」がづらい！寂しい！忙しすぎる！いつもと違う疲れ、体の痛み、不摂生、皆様と同じように色々悩みを抱えておりますので、ぜひ、電話がけの時に、スタッフの様子なども聞いてアドバイスいただけると助かります！

生きていけば「ナンクルナイサ～」（何とかなるよ！の意味）の気持ちで、楽しく乗り切るためのアイディアは常に募集中！

リモートスキップは5月末日まで継続の予定ですが、情勢をみながら、早期終了、また延長の可能性あります。ではでは、またお電話でお会いしましょう！

管理者 宇田川 絵里



お知らせ

【リアルスキップの閉所(感染期間限定)のお知らせ】

これまで、皆様に内職をお届けするために、スタッフ数名が新館を開所していましたが、これまで以上に感染が広がっている所沢市の現状を踏まえ、「リアルスキップ」への職員の通勤を一旦ストップすることにいたしました。

「リモートスキップ」に通所を希望する全ての利用者さんに対して、改めて「在宅での個別支援計画」を作成させていただき、その計画に沿って支援を進めていきたいと思います。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

職員も「リモートスキップ」での勤務になります。より支援を充実したものにするため、チーム制で支援をさせていただきますが、他のスタッフとも話がしたいよ！という時はいつでも電話で遠慮なくお伝えください。また、相談があるときはご遠慮なくお電話をいただきたいと思います。

■ 5月のお休み

3日・10日・17日・24日・31日(日曜)

4日・5日・6日(GW)

■ 6月のお休み

7日・14日・21日・28日(日曜)

＜3月の平均工賃＞

5404円 でした。

■ リモートスキップの電話番号

本館イトウ 050-5539-5042

本館カガ 050-5539-1969

新館キツタカ 050-5809-7982

新館アリムラ 050-5806-0261

それぞれチーム番長の名前をつけていますので、その他のスタッフがでることもあります。

■ マスク、可能な限り郵送のお知らせと、あるこ開所状況

マスク不足で、外出にお困りの方はいらっしゃいませんか？

どうしても食材の買い出しや、通院など、外出の機会がありますよね。

もし政府謹製の布マスクをまだ受け取ってないよーという方はお知らせください。お送りいたします。重篤化しやすい基礎疾患があり、通院がある等、必要とされる方がいらっしゃるようでしたら、サージカルマスクも、わずかで申し訳ないのですが、お送りいたしますので、必要のある方はリモートスキップのメールもしくは電話宛にお伝えください。5月 15日までにお知らせいただくと助かります。あるこは情勢をみつつ、開所をしております。行かれる際は開所確認のお電話をしてからお願いいたします。

● 職員のコーナー ● インターメディカルに入った理由・良いところ

● 松浦 康介さん

半年くらいバイトして別の道に...と思って働き始めたのですが、「この仕事向いてるんじゃない？」と今の親分に言われ、気を良くしたワタシは、気づけば今年で9年目を迎えております。

自分の強さよりも、弱さを通して人と繋がれた方が人生は百倍楽しい、と知れたことが、ここで過ごした時間の宝です。



● 田口 友美さん

社会福祉士の実習時に面白い喫茶があるから勉強のために行ってきたと指導があり、お客さんとして喫茶に行ったのがスキップ人生の始まりです。書類審査で一度、不採用になり(スタッフ注釈: ごめんなさい...枠がなくて... 🙏)2度目の正直で採用されました。

スキップはよいとこだけでなく自分の弱い部分も素直にだせる場所です。早くみんなと一緒にまかないを食べたいな！(注: 2回も応募してくださる熱意 🙏)

